

いい日 旅立ち

雪解け まじかの 北の空に向かい
過ぎ去りし日々の夢を 叫ぶとき
帰らぬ 人達 熱い胸をよぎる
せめて今日から一人きり 旅に出る

ああ 日本のどこかに
私を 待ってる 人がいる

いい日 旅立ち 夕焼けをさがしに
母の背中で聞いた 歌を道連れに

岬の はずれに 少年は魚釣り
青いすすきの小径を 帰るのか
私は 今から 思い出を創るため
砂に枯れ木で書くつもり 「さよなら」と

ああ 日本のどこかに
私を 待ってる 人がいる

いい日 旅立ち 羊雲をさがしに
父が教えてくれた 歌を道連れに

ああ 日本のどこかに
私を 待ってる 人がいる

いい日 旅立ち 幸せをさがしに
子どもの頃に歌った 歌を道連れに